

家業の未来を切り拓くための
特別な1日

京都

アトツギ ベンチャー フェスティバル



京都府全域のアトツギ、エリアを越えて
サンガスタジアムbyKYOCERAに集まれ！
学んで繋がる京都アトツギフェスティバル開催

参加
無料

交流会
あり

参加
対象

京都府内の中小企業の後継者
または後継者候補

定員 30名程度

※応募者多数の場合は抽選



サンガスタジアム
byKYOCERA VIPエリア



主催 京都信用保証協会

共催 OICK(亀岡市・亀岡商工会議所・京都先端科学大学)

後援
<予定> 近畿経済産業局、近畿財務局京都財務事務所、京都府南丹広域振興局、南丹市、京丹波町、
京都府事業承継・引継ぎ支援センター、(株)京都銀行、京都信用金庫、京都中央信用金庫、
京都北部信用金庫、南丹市商工会、京丹波町商工会

運営
協力

一般社団法人ベンチャー型事業承継

2025
1/25 SAT 13:00
▶ 18:30

お申し込みはコチラ



TIME TABLE



13:00-13:10	オープニング	
13:10-14:20	① 基調講演 縮小市場・売上減少からの大逆転劇 ~成功までの軌跡とその裏側~	講師 株式会社アックスヤマザキ 山崎 一史氏
14:20-14:30	休憩	
14:30-15:50	② トークセッション 家業×自身の強み×時代が起こすイノベーション	講師 ワシオ株式会社 / 甲子化学工業株式会社 鷺尾 岳氏 / 南原 徹也氏
15:50-16:00	休憩	
16:00-17:20	③ 対話セッション 挑戦する京都府各エリアのアツギ達の取組みシェア	
17:20-17:30	クロージング	ゲスト 京都府北部・中部・市域・南部エリアの アツギ
17:30-18:30	交流会	

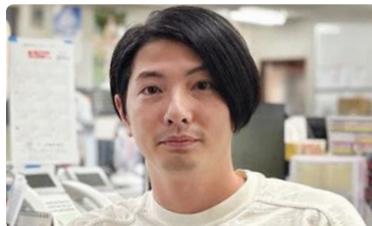


MENTOR PROFILE



株式会社アックスヤマザキ
代表取締役
山崎 一史氏

2005年に1946年創業の家業である家庭用シンナーメーカー・株式会社アックスヤマザキに入社。2015年に赤字に陥った状況で3代目として代表取締役就任。その後、新市場を開拓するため子供向けに開発した「毛糸シンナーHug」がヒット。2016年ホビー産業大賞（経済産業大臣賞）、キッズデザイン賞受賞。第2弾として子育て世代に向けて開発した「子育てにちょうどいいシンナー」もヒット。2020年にキッズデザイン賞優秀賞（少子化対策担当大臣賞）、グッドデザイン賞金賞（経済産業大臣賞）、JIDAデザインミュージアムセレクションvol.22と国内デザイン賞3冠受賞。企業として「大阪活力グランプリ2020特別賞」に選出される。「もう一度一家に一台」の実現に向けて1年1新製品を開発。



ワシオ株式会社
代表取締役
鷺尾 岳氏

ワシオ株式会社の三代目社長で、2016年に家業へ参画し、経営危機にあった会社を再生。「もちはだ」のブランド戦略を軸に、自社の強みである独自の起毛技術を活かした改革を推進。経営分析で問題点を「見える化」し、1億5千万円のコスト削減を実現、翌年黒字化を達成。2024年には社長に就任し、楽天市場からの撤退を決定して自社サイトに注力。従業員主体の新たな企画やイベント「もちはだ卒業式」などでブランド価値を高める取り組みを展開。「Yetina」ブランドを立ち上げ、アウトドア市場にも進出している。「世界から寒いをなくす」を掲げ、社員と共に挑戦を続ける。



甲子化学工業株式会社
企画開発部 部長
南原 徹也氏

2019年に家業へ戻り、ホタテ貝殻の主成分が炭酸カルシウムであることに着目し、余剰貝殻と自社のプラスチック加工の技術を掛け合わせた新素材を開発。その素材活用したヘルメットブランドHOTAMETは、カンヌをはじめとした世界中のデザイン賞を獲得し、2025年大阪・関西万博の公式防災用ヘルメットに採用予定。BtoC向け商品（ヘルメット）にて認知を拡大するとともにBtoBへの拡大も推進中。自社企画・販売を推進しながら、地域連携や交通安全活動、CSRにも力を入れ、中小企業の未来を切り開く新しいビジネスモデルを模索している。第4回アツギ甲子園では中小企業庁長官賞を受賞。

お問い合わせ

一般社団法人ベンチャー型事業承継

〒101-0054
東京都千代田区神田錦町1-17-1 神田高木ビル7階
☎ 03-6899-3413 (担当: 牟田)
✉ info@take-over.jp

京都信用保証協会

〒600-8009
京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地
京都経済センター5階
☎ 075-354-1015 (担当: 大嶋・村井)